

MARGINALIA

根間智子

Satoko Nema

なはーとオープンロビープログラム

●映像上映

2023 2.16 [木] - 3.31 [金]

●インスタレーション

2023 2.16 [木] - 3.12 [日]

那覇文化芸術劇場なはーと

1階共用ロビー、展示室 料金：無料

*サテライト展示(なはーと展示室)は2.22 [水]から3.12 [日]まで

11:00 - 19:00 (休館日を除く) *閉館時間に変更になる場合があります

休館日：第1・3月曜日(祝日に当たる場合は、翌日の火曜日が休館日となります)

主催：那覇市 企画制作：那覇文化芸術劇場なはーと

MARGINALIA

根間智子

Satoko Nema

いつのまにか 風景は 虫喰いにあったように
いつか わたしや あなたの肉体は 朽ち果て
はるかむかし 人類は 洞窟から出て 大陸や海を越え
空や月の土地までも侵食しようとしている
風景は 誰のものでもない
枯葉や水辺 空や海 森や家並みの 稜線を辿っていくと
人の営みや 鳥たち 小さな生き物が まぎれこんでいる

ある夏の真昼、休息しながら、地平によこたわる山脈だとか、ひとの上影を投げてくる木の枝とかを、瞬間ないし時間がそれらの現象にかかわってくるまで、眼で追ってゆくこと——このことが、この山脈なり木の枝なりのアウラを、呼吸することなのだ*

モノレールに沿って 終点からはじめてみよう
始点は空に繋がっているような気がするから

*ヴァルター・ベンヤミン、編集解説 佐々木基一
『複製技術時代の芸術』品文社クラシックス(1999年)

根間智子 Satoko Nema

現代美術家。沖縄県立芸術大学非常勤講師(絵画/陶芸[硝子])。写真、絵画、硝子、映像作品を発表。近年では、写真や映像によるインスタレーションを展開。

〈Photobooks〉

2019 『Simulacre』(小舟舎) / 2015 『Paradigm』(小舟舎)

〈Recent Group and Solo Exhibitions〉

2023 Art Exhibition of Professors and Lecturers of the Okinawa Prefectural University of Arts (Gallery of the Academy of Fine Arts Sarajevo, サラエボ / ボスニア・ヘルツェゴビナ)

2019-2020 「作家と現在 ARTISTS TODAY」(沖縄県立博物館・美術館, 沖縄)

2018-2019 「Sharing as Caring[®] Trans—Affekte: Geschichten, Leben und Landschaften」(Heidelberger Kunstverein, ハイデルベルク / ドイツ)

2016-2017 「Moment -Untimely Encounter-2016」(Alternative Space LOOP, ソウル / 韓国)

2019 「Simulacre」(RENEMIA, 沖縄)

2016 「Paradigm」(表参道画廊 / 東京, space青燕・小舟舎・gallery atos / 沖縄)

・FOUR-D Photography magazine (Web)にて連載中 <https://iiiiid.photography>

これまで、なは一とはオープンロビープログラムとして、1階共用ロビーで映像作品の上映を行ってきました。今回は、美術家の根間智子による3本のオムニバス映像作品「MARGINALIA」を上映し、あわせて映像作品と呼応したインスタレーションによる作品を展示します。

今回の展覧会名の「MARGINALIA (マージナリア)」とは、美術評論家の瀧口修造の文中の言葉で、本来の意味は、本などの余白にかく注やメモのことです。作品の構想を練る中で着想を得た言葉となり、両新作作品のテーマでもあります。

モノレールからの沖縄の風景や、東京の地下鉄、月の映像作品やロビー上空にネオンチューブで描くインスタレーションをとおして、根間がなは一のロビー空間という余白に何を感じ、おもしろい描くのでしょうか。作品をとおして、私たちは新たな心象風景を共有し、様々な感覚を体験することになるでしょう。

関連イベント

01 作家と語るギャラリーツアー | 1階共用ロビー

アーティストに作品についてお話しいただきます。

2月25日(土) 17:30~18:30

無料 定員:15名 *要申込み。定員に達し次第締め切ります。

02 トークイベント | 小スタジオ

「根間智子×倉石信乃〈MARGINALIA〉をめぐるって」

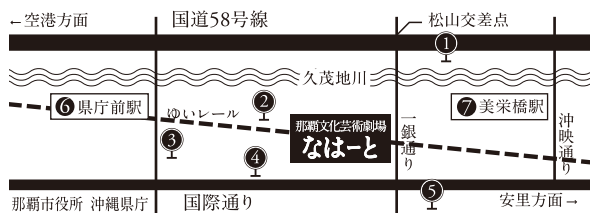
作家の他、ゲストに倉石信乃氏(明治大学理工学研究所総合芸術系教授)をお迎えし、作家のこれまでの作品を振り返ると共に、なは一との展示作品について対談していただきます。

3月3日(金) 19:00~20:30

無料 定員:50名 *要申込み。定員に達し次第締め切ります。

関連イベント申込み先: Tel.098-861-7810 もしくは、なは一とインフォメーションカウンターにて

受付時間:10:00~19:00(休館日をのぞく)



バス	モノレール
●若松入口 徒歩約6分	●県庁前駅 徒歩約6分
●久茂地公民館前 徒歩約2分	●美栄橋駅 徒歩約6分
●沖銀本店前 徒歩約6分	

*駐車場は関係者専用となりますので公共交通機関をご利用ください

那覇文化芸術劇場なは一と

NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHArt

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-26-27 Tel.098-861-7810

ご来場にあたってのお願い

なは一とWEBサイトより「那覇文化芸術劇場なは一とにおける新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」を必ずご確認ください。

www.nahart.jp



Facebook: @theatrnahart



Instagram: @nahart2021

